

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 国語 科目 文学国語

教科: 国語 科目: 文学国語 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年 1 組 ~ 5 組

教科担当者: (1・2・4 組: 福田) (3・5 組: 上田)

使用教科書: (大修館書店『新編 文学国語』)

教科 国語 目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現するための基礎的な資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話	聞	書	読					
1 学 期	A 単元 作品の挑戦 作家のストラテジーを読み解く 作品の主題を深める 【知識及び技能】 ・ 文学的文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について、体系的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して内容を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 「文学国語」で扱う内容を知り、授業への見通しをもつ。	・ 指導事項 小説の読解 ・ 教材 『少年という名前のメカ』 ・ 一人1 台端末の活用 等 ワークシート ノート TeamsやFormsでの内容確認				○	【知識及び技能】 ・ 表現の特徴や役割語とそれらの効果について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 表現の特徴や役割語、結末の一文の効果について考え、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 表現の特徴や役割語とそれらの効果について理解している。 ・ 結末の一文について考え内容を解釈しようと粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	7
	B 単元 人間の姿と心 心情の表現に読みひたる 思う心をとらえる 【知識及び技能】 ・ 情景の豊かさや心情の特徴を表す語句の量を増し、文章の中で中々で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 作品の解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するもの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するもの見方、感じ方、考え方を深める取り組みを行う。	・ 指導事項 小説の読解 ・ 教材 『デューク』 ・ 一人1 台端末の活用 等 ワークシート ノート TeamsやFormsでの内容確認				○	【知識及び技能】 ・ 比喩表現から情景や心情の効果を指摘することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 登場人物どうしの関係について、本文に基づいて考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 作品に興味を持ち、登場人物の心情を表す言葉に着目し、意味を調べたり、登場人物どうしの関係について本文の表現や、意見交流を通じて考察しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
	C 単元 文学の普遍性③ 自分と未来をつなぐ文学の魅力を探る 人間のもつ本性について考える 【知識及び技能】 ・ 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 構成や表現に着目して小説を読む。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 寓意的な表現の意味を考える。	・ 指導事項 小説の読解 ・ 教材 『山椒魚』 ・ 一人1 台端末の活用 等 ワークシート ノート TeamsやFormsでの内容確認				○	【知識及び技能】 ・ 文学的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 作品に興味を持ち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。	○	○	○	13
	D 単元 作品の挑戦 作家のストラテジーを読み解く 作中の「謎」を考える 【知識及び技能】 ・ 文学的文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解し、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。	・ 指導事項 本文の読解 ・ 教材 『パースデイ・ガール』 ・ 一人1 台端末の活用 等 ワークシート TeamsやFormsでの内容確認				○	【知識及び技能】 ・ 表現の特徴などの技法を見つけ、違いを挙げることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 語り手の視点による場面の変化に気づき、その効果について本文を用いて説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 特徴ある表現を抜き出し、比較しながら違いや変化を示し、他者と協働しながら解釈を表現しようとしている。	○	○	○	16
定期考査							○	○		1	

2 学 期	<p>E 単元 作品の変貌 言語文化の可能性を追求する 作品とメディアについて考える 【知識及び技能】 ・我が国の物語文学の最初の作品であることを理解し、「言語文化」の学習内容を踏まえながら古文の文体に慣れ親しむ。 【思考力、判断力、表現力等】 ・敬語が多用された和文の特徴をふまえて、天の羽衣を着る前後のかぐや姫の心情とその変化を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の言動を通して、古人のものの見方や考え方をとらえる。</p>	<p>・指導事項 本文読解 ・教材 『かぐや姫の昇天』（竹取物語） ・一人1 台端末の活用 等 ワークシート ノート TeamsやFormsでの内容確認</p>			<p>【知識及び技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・[読むこと]において、文章の種類を踏まえ、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味をもち、登場人物の心情やその変化を読み取ろうとしている。</p>	○	○	○	16	
	<p>F 単元 人間の姿と心 心情の表現に読みひたる (執着)する心を捉える 【知識及び技能】 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の鑑賞を通して人間心理について考えを深め、主題について自分の考えを持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深める。</p>	<p>・指導事項 本文の読解 ・教材 『山月記』 ・一人1 台端末の活用 等 ワークシート TeamsやFormsでの内容確認</p>			<p>【知識及び技能】 ・小説としての着想のおもしろさや独自の表現を味わいつつ、登場人物の性格や心情に着目して近代文学の名作を読み味わおうとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・[読むこと]において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。</p>	○	○	○	16	
	定期考査						○	○		1
3 学 期	<p>G 単元 事実と虚構 歴史の語り方について考える 物語に投影された解釈を考える 【知識及び技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味をもち、三津からの学習を調整する。</p>	<p>・指導事項 本文の読解 ・教材 『花山天皇の退位』（「大鏡」） ・一人1 台端末の活用 等 TeamsやFormsでの内容確認</p>			<p>【知識及び技能】 ・「大鏡」の概要と、我が国の文学史上における位置づけを理解している。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の設定や描写の仕方を捉え、読みを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味をもち、作者の解釈を考察しながら、歴史物語の味わい方について、自分なりの考えを文章にまとめようとしている。</p>	○	○	○	13	
	定期考査					○	○		1	
	<p>H 単元 意味と解釈 表現の意味を捉えなおす 叙述から心情を想像する 【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品全体に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・読書に興味をもち、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの楽章を調整する。</p>	<p>・指導事項 本文の読解 ・教材 『こころ』 ・一人1 台端末の活用 等 TeamsやFormsでの内容確認</p>	○	○	<p>【知識及び技能】 ・「こころ」全体の構成や人物関係について整理し、作品への理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・叙述から登場人物の心理を読み取り、作品の主題について解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・読書に興味をもち、作品の構造や語り手の視点を意識しながら作品を味わおうとしている。</p>	○	○	○	12	
定期考査						○	○		1	
									合計	105